

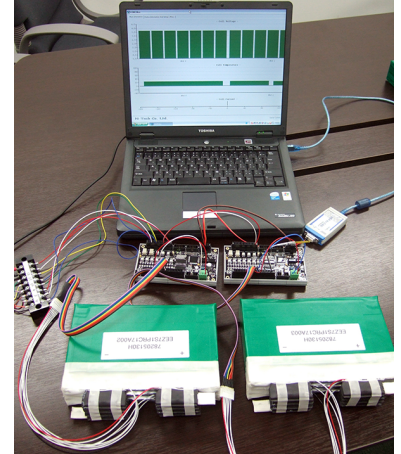
電気自動車等研究開発向けリチウムイオン電池実験キット「e-nuvo BMS」 発売 ～バッテリーマネジメントシステム研究開発のスタートアップに～

株式会社ゼットエムピー(本社:東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒)は、リチウムイオン電池を安全で身近に試せる実験キット「e-nuvo BMS」を販売します。価格は498,000円(税別)で、本日より受注を開始いたします。

e-nuvo BMS: <http://www.zmp.co.jp/e-nuvo/jp/bms.html>

【背景】

近年、電気自動車が大きく注目されていますが、電気自動車のエンジンともいえるのがリチウムイオン電池です。電気自動車を動かすようなリチウムイオン電池は、携帯電話など身近にあるリチウムイオン電池に比べて取り扱う電気容量や電流値が桁違いに大きく、その制御システムに関してはブラックボックスといってもよい状況です。電気自動車だけではなく、産業用機械やソーラーパネルと組み合わせた家庭用発電システム、更にはスマートグリッドへの応用などから、産業用のリチウムイオン電池の市場は急拡大すると予想されています。このような中、リチウムイオン電池について知りたいが、どこから手をつけてよいかわからない、という声を聞きます。このような課題に対し、バッテリー関連研究開発に必須であるリチウムイオン電池・充電器・バッテリーマネジメントシステム(BMS)から構成され、充放電の様子やBMSの働きを観察することができる実験キット「e-nuvo BMS」を提供します。



【特徴】

- ・バッテリー、充電器、インバータ、バッテリーマネジメントシステムソフトウェアをワンセットで提供
- ・バッテリーのセルごとの充放電の様子、自己放電の様子が観察可能
- ・充放電状態・温度・SOC(State Of Charge)の監視、エラーの検知と動作、といったBMSの働きが確認可能
- ・CANプロトコルによりバッテリーの監視・測定プログラムの開発が可能(LabVIEW、C#/C++など)

【想定される用途】

- ・バッテリー/バッテリーマネジメントシステム研究開発の実験機材
- ・技術者研修、大学・高専・自動車専門学校等での実験教材
(充放電の制御装置(BMS)の役割・仕組みの学習、正しいリチウムイオン電池の運用方法の学習、など)

【主な仕様】

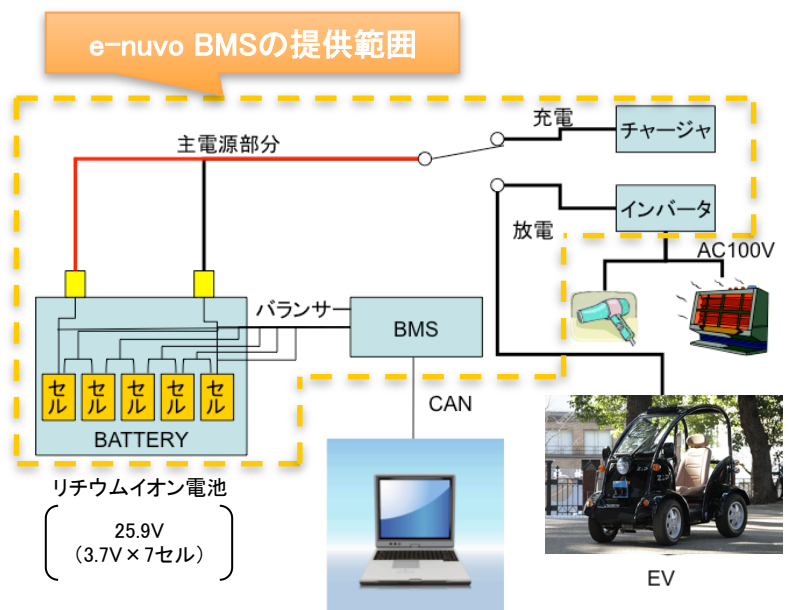
バッテリー: リチウムイオンバッテリー
総電圧: 25.9V(3.7V、16Ah × 7セル)
インバータ出力電圧: 100V
通信: CAN(USBポート)

【価格】

498,000円(税別)
※一般、アカデミック共通

【本件に関するお問合せ】

株式会社ゼットエムピー 営業部
TEL: 03-5802-6901 / FAX: 03-5802-6908
E-Mail: e-nuvo@zmp.co.jp



■ 株式会社ゼットエムピー

株式会社ゼットエムピー(www.zmp.co.jp)は、2001年1月、文部科学省傘下の科学技術振興機構(JST)の研究成果である人型二足歩行ロボットPINOの技術移転を受け設立。2005年世界初の家庭用二足歩行ロボットnuvoを発売し、2007年には家庭用自律音楽ロボットmiuroを発売。日本ロボット学会実用化技術賞、経済産業省「今年のロボット大賞2007 最優秀中小・ベンチャー企業賞」を受賞。ロボットを活用したエンジニア教育カリキュラム教材e-nuvoシリーズは「今年のロボット大賞2008 優秀賞・中小企業基盤整備機構理事長賞」を受賞。累計3,400台の販売実績を重ねています。また、2009年以降、社会的課題である「安全とエコ」に対しては次世代自動車研究用プラットフォーム「RoboCar® 1/10」及び「RoboCar® MEV」を、「ヘルスケア」に対してはジャイロ・加速度、地磁気センサー一体型モーションセンサ「IMU-Z」をラインナップに加えるなど、ロボット技術やサービスによるイノベーションを追求し続けています。